要旨

試験委託者

環境省

表 題

Nonylphenol の藻類 (Selenastrum capricornutum) に対する生長阻害試験

試験番号

EAI00004

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.201「藻類生長阻害試験」(1984 年)に 準拠して実施した。

1)被験物質: Nonylphenol

2) 暴露方式: 止水式、振盪培養 (100rpm)

3) 供試生物: Selenastrum capricornutum (ATCC22662 株)

4) 暴露期間: 72 時間

5) 試験濃度(設定値): 対照区, 助剤対照区(助剤濃度; 100 mg/L), 0.46, 1.0, 2.2, 4.6

および 10 mg/L, 公比; 2.2

6) 試験液量: 100 mL (OECD 培地) / 容器

7) 連数: 3 容器/試験区

8) 初期細胞濃度: 1×10⁴ cells/mL

9) 試験温度: 23±2 ℃

10) 照明: 4000~5000 lx (±20%の変動内、フラスコ液面付近) で連続照明

11) 分析法: HPLC 法

結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

暴露開始時における被験物質濃度の測定値で、設定値の±20%を超えるものがなかった ため、下記の生長阻害濃度の算出には設定値を採用した。

2) 生長曲線下面積の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 EbC50(0-72h): 3.0 mg/L (95%信頼区間: 2.6~3.5 mg/L)

最大無作用濃度 NOEC_b(0-72h): 0.46 mg/L

3) 生長速度の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 ErC50(24·48h): >10 mg/L

最大無作用濃度 NOECr(24-48h): 1.0 mg/L

50%生長阻害濃度 ErC50(24-72h): >10 mg/L

最大無作用濃度 NOEC_r(24-72h): 0.46 mg/L